7　芸術（美術）

学校番号	３０６

平成３１年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「美術１」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・一人ひとり思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などに着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。また、「鑑賞」で感じ取ったことや考えたことを共有し、見方や表現をさらに広げ、深めていきましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション アンケートを通じて学習の進度を確認 1 年間の学習イメージを持つ ・用具の配布説明 ・鉛筆を使いこなす	○	○	○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:意識することで表現が変わることを感じながら、美術の鉛筆の使い方を工夫する。 c:鉛筆の特性を理解し表現している。 d:自分の鉛筆表現の跡を評価する。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	グレースケール	【絵画・デッサン】 ・鉛筆による 11 段階の明度差を表現する	○		○	○	a :11 段階の表現に挑戦する。 c ：丁寧な表現の積み重ねにより自分の技術が上がることを実感する。 d ：少し離れてみることで明暗の差をより客観的に見られることを知る。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	手のデッサン	【絵画・デッサン】 ・自分の手をモチーフに鉛筆デッサン	○	○	○	○	a:手の特徴を観察し理解する、ハッチングによる立体表現に取り組む。 b:画面全体のバランスを考え構成を練っている。 c: 鉛筆の特性を理解し、密度の差による表現工夫して表現している。 d:明度の差を感じ取り、ハッチングについて理解を深めている。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	色の基礎学習Ⅰ	【デザイン】 ・製図 ・基礎的な色彩・混色をアクリルガッシュ絵の具の使い方理解をして学ぶ ・3 色で作る 12 色相環 ・彩度 ・類似色、捕色配色	○	○	○	○	a:アクリルガッシュ絵の具で表現することに関心を持ち、活動に主体的に取り組もうとしている。 b:前後の色彩などを考えて混色着色する。 c:材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:配色による違いや美しさなどを感じ取り、色彩の役割への理解を深めている。	ワークシート 製図 制作の様子 作品
	さまざまな技法	・スパッタリング ・マーブリング ・ドリッピングなど	○	○	○	○	a:。筆や、鉛筆を使わない表現技法を積極的に行う。 b ：配置や重なりを意識する。 c ：偶然の美しさのなかに自分の意図を映し出す工夫をする。 d ：偶然の中から美を発見する力を身につける。	制作の様子 作品

		作品鑑賞レポート	○			○	ａ：鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 d：作品を鑑賞し、感性を磨く。	美術鑑賞レポート
	消しゴムハンコ	【デザイン･彫刻】【鑑賞】 ･文字のデザイン ･消しゴムはんこ制作 消しゴムにデザインした文字を削る ･裏表 2 文字を繰り返し 64 マスに押すことによりパターン模様を作りだす ･鑑賞	○	○	○	○	a:文字の形を自分のイメージによりデザイン表現することに関心を持ち表現する。 b:版の特性を理解し、形体彫りなどを工夫して表現の構想を練っている。 c:繰り返すときのパターンを考え　表現方法や重ねる色を工夫して表現している。 d:パターン模様の美しさ、面白さ感じ取ることができている。	アイデア デザイン 制作の様子 学習の記録 ワークシート 作品
	四季のイメージ	【デザイン】 ･色彩基礎 ･色彩構成 ･画用紙にアクリル絵の具で着色する。 ･四季それぞれのイメージに合うように配色･構成等を工夫し表現する。 ･相互鑑賞	○	○	○	○	a:四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 d:配色や形の面白さを感じ取ることができいる。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品 学習の記録 鑑賞の様子
2学期	青果物のデッサン	【絵画･デッサン】 ・青果物のデッサン ・自然物を観察 ・さまざまな描画材料で表現する。 ・自己評価	○	○	○	○	ａ：有機的な形の面白さを発見するためしっかりと観察する。 ｂ：全体を把握する力を身につける。 ｃ：鉛筆、ボールペンなどさまざまな描画材料を用いて表現し描写力を高める。 ｄ：写実的な表現を行うことができたか客観的に評価する。	制作の様子 作品 学習の記録

	木彫（生き物をデザインする）	【デザイン】【彫刻】 ・発想力トレーニング ・生き物をスケッチ ・生き物の特徴をつかみそれを元にデザインの構想を練る ・木の特性を理解し構想レリーフとしての表現方法を工夫する ・表現を深める	○	○	○	○	ａ：自分の可能性を広げる努力をする。 ｂ：発想力アップトレーニングを通じて自分の発想力を高める。 スケッチを通じて動物、植物、昆虫などの特徴を知り、創造的な表現の構成を練っている。 ｃ：木材の特徴やヤスリ・彫刻刀の種類、用途を知り使いこなす。 ｄ：他の生徒の作品のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、木彫について理解を深めている。	発想力プリント スケッチ アイデア デザイン構成 制作の様子 学習の記録 振り返りシート
3学期	年賀状デザイン	【デザイン】 ・干支の学習 ・人に贈る作品作り（思いを持ってデザインを行う）	○	○	○	○	a:贈る人を思い描いて制作しようとする。 b:はがき年賀状としての構成を考える。 人に伝える面白さを体験し、アイデアを出す。 c:表現の工夫を行う。 d: 相手に伝わる作品になっているか。	アイデアスケッチ デザイン構成 制作の様子 学習の記録
	油絵の具「静物画」	【絵画】 ・油絵の具基礎練習 ・モチーフデッサン ・「静物画」油絵の特性を理解して制作する	○	○	○	○	ａ：油絵の具に意欲的に取り組む。 ｂ：モチーフの特徴をつかみ画面構成を考えて表現する。 ｃ：油絵の具の特性を知り、扱い方を学ぶ。観察し写実的に描写する。 ｄ：油絵の具の特徴を生かし表現の工夫をしている。	ワークシート デッサン 制作の様子 学習の記録 振り返りシート
	振り返り	【鑑賞】１年間を通して自分や友達の作品を振り返る				○	ｄ：１年間で制作した自分の作品を見て、どのように成長したか、どのように作品や制作に対する考えが発展したかを確認する	振り返りシート アンケート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。